

「国労で主務になれて良かった！」 主務職交流会を開催

— 課題は若手教育と技術継承 —



(組合員の購読料は
組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5
交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 松井正義
編集責任者 伊藤隆夫

No. 753 定価 20円
2014年
7月31日

**踏み出そう
仲間を声を
待っている**

<http://www.e-nru.com/>
携帯用ホームページはこちらのQRコードから

7月16日、政府は新しい成長戦略の素案を提示、その中には、賃金を時間ではなく成果で評価する、いわゆる「残業代ゼロ」制度が盛り込まれました。これは、働きすぎに歯止めがきかなくなる事、適用対象者は限定的ですが、一度導入されれば拡大されることは明らかで、大変な問題です。反対の声を!

今号は①主務職交流会、②水戸地本分会代表者会議及びエルダー組合員交流会、③東京地本JESS連絡会結成総会、④東日本連協東北ブロック交流会、としました。



今年で3回目を迎えた「主務職交流会」が7月5日、さいたま市で開催されました。

2012年4月1日から新人事・賃金制度が導入、新しい職名として「主務職」が設けられました。「主務職」は助役職と主任職の間に位置し、役割は管理職と同様ですが、人事権を持たず、一般職の最上位として主

水戸地本 7月26日
第4回 分会代表者会議
第3回 及び エルダー組合員交流会



分会代表者会議の様子

に教育担当が中心業務とされています。国労組合員の主務職合格者は3年間で〇〇名に達し、以前の助役職試験合格者と合わせ、約〇〇名が主務職、助役職となっています。

今回の「交流会」には、主務職〇〇名、助役職〇〇名が参加し、それぞれの業務内容や、どのような課題を負わされているかなど、情報交換と共有化を図る場となりました。

まず、業務内容の変化については、多くの参加者が主任時代と同じ業務を担っているとの報告がされました。設備関係では「筆頭主任から主務職の発令を受けたので、業務内容はほとんど変わら

なりました。今年で3回目を迎えた「主務職交流会」が7月5日、さいたま市で開催されました。2012年4月1日から新人事・賃金制度が導入、新しい職名として「主務職」が設けられました。「主務職」は助役職と主任職の間に位置し、役割は管理職と同様ですが、人事権を持たず、一般職の最上位として主

7月26日、水戸地方本部の第4回分会代表者会議及び第3回エルダー組合員交流会が午前・午後通して開催されました。

東日本本部の武田組織部長から組織に関わる報告を行ったのち、水戸地本菊池委員長より「組織拡大に全力を上げ、その結果を地方本部大会に持ち寄ろう。本日は、全国大会・東日本本部大会に向けた意見集約とした

管理者の対応として、「国労組合員だからといって特別扱いされることはないが、気を使ってくれる」、「私が国労の副会長なので、主務職の立場で入手した情報の取扱いに気をつけるように」との報告がありました。

管理者の対応として、「国労組合員だからといって特別扱いされることはないが、気を使ってくれる」、「私が国労の副会長なので、主務職の立場で入手した情報の取扱いに気をつけるように」との報告がありました。

い」と挨拶がありました。

分会代表者会議では、福島第一原発事故に関する空間線量の問題、駅での技術継承の問題、貨物会社の賃金抑制問題などの意見が出され、それぞれ大会に意見反映する旨の回答がされました。

エルダー組合員交流会では、自己紹介と職場・仕事の悩みなどが出されました。メディアの仲間は「中吊り広告の減少に

主務職に負わされた課題について、ほとんどの参加者が若手教育と技術継承をやるように言われているとのことでした。

主務職になって感じることは、「国労組合員でも主務職に合格できることを証明したくて受験した」、「国労組合員の主

伴う仕事減で要員が減少しているが業務はギリギリ。冬は詰め所にストーブがなく、寒ければ電車に居ると言われる」、「保線関係のP会社では「線閉の採り方の疑問」「月13回もの夜勤」「連夜勤務もある」などの問題点も指摘。公園管理業務の仲間からは「放射線の対策」なども話されました。

総じて、遠距離通勤の問題やいくら働いても年金減額になるだけ、などの報告もされました。

最後に、水戸地本赤沼書記長より、「出されたご意見を真摯に受け止め、上申するものは行い、地方で解決できるものは取り組む」と、集約されました。

主務職として背中を見せることで、組織拡大にも貢献できるのでは、「国労組合員で主務職になれて本当に良かったと思う」等の報告がありました。

こうした報告を踏まえ、武田組織部長のまとめで交流会を締めくくりました。

国労東京 7月16日 JESS連絡会 結成総会



7月16日、国労東京JESS連絡会の結成総会が東京地本で開催されました。

結成総会は、粉川準備会事務長（神奈川県本部）の司会で始まり、武田準備会長（大宮地区本部）は挨拶で、「6月4日に連絡会結成に向け準備会を発足し、この間2回の準備会を行ってきた。何故今までなかったのかと思ってきたが、本日の総会を職場に渦巻く

要求集約から改善に向けた出発点にしよう」と、呼びかけました。

東京地本からは鎌田委員長が出席し、「JESS発足から1年以上が経過する中、労働条件に関する問題等多くの意見が寄せられている。この5月1日には、労使間協約も締結され、新たな出発点として今日以降、上部・連絡会と連携をはかり運動を進める」と、挨拶しました。来賓では、東日本本部の佐藤書記長が、この間のJESS会社との経過報告と合わせ、「乗務員職場以外の委託化の流れは深度化すると見て間違いない。今後、JESS会社との協議が始まるが、どれだけの改善結果を出せるのかは今後の運動による。東日本本部としても、プロパー社員の組織をどう増やすのか、連携を取り進めたい」と、挨拶しました。

続いて準備会より、「経過及び機関方針」・「JESS連絡会の任務と役割」を提起した後に全体交流を行い、「駅遠隔操

作システムについてはJESSだけの問題ではないが、取り組みを、4月に変更になったプロパー社員のルールの見直しは、社員間の差別を生む制度である。また、福利厚生はJRグループにふさわしい制度に、「要員配置などは駅収入や乗降人員に見合った配置を」（北小金駅）、「組織体制について班では横のつながりが持てない。分会体制を」「エリアエキスパート社員が導入された。プロパー社員間の格差が生じる！」「プロパー、エルダー問わず、守る組織作りが必要、委託職場の労働条件に歯止めをかけるためにも踏ん張りどころ」（矢向駅）「プロパー社員は様々な意見を持つていて。要求獲得に頑張してほしい」（鹿島田駅）、「委託による体制変更で夜間、早朝が一人勤務に。また、管理者が不在になり車いす、多売期対応などで問題が発生。今後、職場で出来る問題と交渉に上げる問題を整理し取り組みたい」

（八王子みなみ野駅）などの発言が出され、東日本佐藤書記長、東京地本松川書記長が、それぞれに答へる部分について答弁しました。

東日本運輸協議会 東北ブロック 交流会 7月22~23日 開催!



東日本運輸協議会東北ブロック交流会が、7月22・23日に田沢湖高原で開催されました。56名が参加し、東北で抱える課題と組織拡大に向けた取り組みについて意見交換し交流を深めました。

1日目は、秋田運輸協会の山本議長の挨拶に始まり、地元秋田地本後藤書記長の挨拶、東日本本部松井委員長、東日本本部運輸協議会から情勢とこれまでの取り組みについて挨拶を頂きました。その後、分科別に営業1（大駅）・営業2（小駅）・車掌・構内に別れ、各職場での問題や実態について話し合われました。

善に向けた交渉の場の必要性が訴えられました。「技術継承問題」では、営業職場から車掌になって行くため腰を据えた教育が出来ない、異常時の入れ換えの対応が若手には中々出来ないなど今後は5〜10年スパンで輸送のプロを育てていく必要があると報告されました。「エルダー問題」では、賃金減額の一方で業務量が変わらないこと、働く職場も少なく広域な移動になつていく実態、年金の61歳の問題も有り、65歳まで安心して働き続けられる状況を作ることが大事、と報告されました。

2日目は、各分科のまとめを行い、全体会議で代表が報告をしました。「労働条件問題」では、業務委託が進む中での異常時の対応問題、一人作業職場が多く休憩も取れない実態、車掌の車内入れ換え問題、構内作業服の改善、女性社員の職場環境問題等報告がされました。また、各地方で出向会社の問題が多く、改

り加入してもらえた、等の報告が有り、誰もが安心して働き続けられる差別的ない職場を作ることが国労の運動であると報告されました。

最後に東日本大震災から3年が経過しているが、避難者26万人、未だ続く浄化装置のトラブルや高濃度の汚染水事故と相次ぐ問題に対し、エネルギー政策の転換と原発再稼働阻止に向け、国民的運動として発展させていく事を東北ブロックで確認し合い、盛岡運輸協会の小野寺議長の団結ガンバロウで終了しました。

最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。



生きるための
がん保険 Days

「生きる」を創る。
Affac
アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第三法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

募集代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810
FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。
©詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月24日